



阿蘇のことならここで聞けば万全、と言われたい。

火の国阿蘇の
恵みのブランド

然
zen
A s o C i t y

火山の陥没した跡にこんな大きなまちがあるなんて不思議だなあ。と、しみじみ感心する観光客が少なくない。そういうとき、世界が認めたジオパークのことを説明するのがちよつと自慢だ。つねに旬の情報をそろえて対応する

「道の駅阿蘇」の観光案内スタッフたち。

大自然の魅力に惹かれてはるばるやってくるバックパッカーなど

外国人の観光客も多いから、

現在二人の外国人スタッフが活躍している。

日本国内をまわっているというヨーロッパ人から、

「あなたの説明で、阿蘇や日本のことが本当によくわかった」

そう言われ、うれしい。とフランス人のフランクさん(写真・後列中央)。

「日本人の特性ですか……そう、ていねい、ですね」

妻はこちらで知り合った日本人。当然、日本語もとてもじょうずだ。

「阿蘇のことなら、ここで聞けば万全と言われる場にしたたい」

というのがスタッフ全員の明確な目標である。

道の駅阿蘇 総合案内所スタッフ

あるがまま、という貴さ。

人と自然が共作する阿蘇。